

図・書・紹・介

・当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。
 【貸出しのお約束】・1人5冊まで ・期限：2週間 ・利用時間：9時～17時

『正しく知る不安障害』
 水島広子／技術評論社
 /1,480円（税別）
 ◆パニック障害、PTSD、社交不安障害は大変つらい病いですが、その心のプロセスを理解してコントロール感覚を身につけることを目標にした内容。当事者に寄り添った優しく温かい目線の良書。

『人間にとって成熟とは何か』
 曾野綾子／幻冬舎新書
 760円（税別）
 ◆成熟した人間とは、必ず自分の立場を社会の中で考えて発言、行動するもの。与えてもらえて当然と思う人達が多い社会に著者は警鐘をならす。

『ワーク・ルールズ』
 ラズロ・ボック／東洋経済新報社／1,980円（税別）
 ◆従業員が6千人から6万人に増え、世界40カ国に急成長したGoogleの人事システムを設計し進化させてきた、人事担当上級副社長ラズロ・ボックによる著書。



図書コーナーをご利用ください

●男女共同参画に関する書籍のほか、話題を呼んだ一般書籍も多く取り揃えております。ぜひお立ち寄りください！

ひとりで悩まないで…
 気軽に相談を…



女性専用電話相談です。
 相談は無料で秘密は厳守します。

とらいあんぐるん相談室

電話 027-224-5210

●相談日と時間

	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
13:00～16:00	○	○	○	○	-	-

・年末年始(12/29～1/3)、祝日は休み・月曜日が祝日の場合、火曜日も休み

【相談内容】家庭の問題の他、女性の自立や能力の発揮、性差に関する悩みなど…

センターのご案内



●お車でお越しの際は、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。(2時間まで無料)

- 開館時間：火～金 9:00～21:00
土・日・祝 9:00～17:00
- 休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
12月29日～1月3日

〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12

電話 027-224-2211 FAX 027-224-2214

メール sankakuse@pref.gunma.lg.jp

●研修室貸出しのご案内

●大研修室《半日：3,600円》 ●小研修室《半日：820円》
 ●中研修室《半日：1,640円》 ●図書・交流コーナー

●編●集●後●記●

桜の便りとともに、多くの職場で新社会人を迎える季節となりました。私が勤め始めた頃は、男女別に採用人数が明記され、職場のお茶入れや机ふきは、数少ない女性職員の大切な仕事でした。あれから30年以上が経過し、今では様々な部署で多くの女性職員が重要施策に携わり、湯茶の準備や執務室の清掃は、男女を問わず当番制となりました。これからの若い世代が、性別による生きづらさを感じることなく社会で活躍するために、今、私達ができることは何なのかと、改めて自分自身に問いかける今日この頃です。(☆)

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信

2016年3月 No.40



ぐんま男女共同参画センター
 〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12
 TEL: 027-224-2211
 FAX: 027-224-2214
 メール: sankakuse@pref.gunma.lg.jp

～男女共同参画社会の実現を目指し活躍する人たち～

企画 インタビューコーナー 第15回
 イナカフェ たつの まさたか
 コワーキングスペース・田舎フェ代表 龍野正孝さんに聞く



人が集まり、何かが生まれる場所
 小さな挑戦から世界は広がります

女性起業家向け講座も開催

利用者の仕事場や交流の場となっているのは勿論ですが、講座やセミナー、ワークショップも開催しています。主催はIT系企業など様々ですが、我々も以前から、女性の起業家向けにフェイスブック講座を開催しています。事業を起す場合など、IT系は絶対必要になりますからね。WEBサイトを作るには費用がかかりますが、フェイスブックならITが苦手な方でも自分で作れます。また、最近ではスマートフォン講座やウェブサービスの各種セミナーを開催する「スマホの学校」も始めました。

エステサロンとか、ちょっとしたきっかけで、小さなビジネスを始められるのいいのかなと思います。フェイスブックやワークショップは小さなことかもしれませんが、現実的であり、そういうところから始めていけるのも女性の強みだと思います。皆さんの挑戦を応援していきます。

まずは足を運んでください

これからは、市外、県外へと交流を広げて、前橋にもっと人が来てくれるように活動していきたいと考えています。この利用者が少しずつ増えていますが、起業を考えている方や学生の方、新しいワークスタイルを考えている方たちにもっと利用していただきたいですね。相談にも対応していますので、まずは足を運んでください。

小さな挑戦から少しずつ

自らが講師となって手芸などのワークショップを開催している女性もいます。趣味の世界かもしれませんが、それが自信に繋がって徐々に大きくなっていくと思います。通常のコワーキングスペースではあまり行わないものを開催することで、普段は来ることのない方が来てくれることを大切にしています。女性は、おうちカフェとか、隠れ家的な



インタビューコーナーでは、「男女共同参画社会の実現を目指し、さまざまな立場で活躍している人」を紹介します。